

一般社団法人日本育種学会 第143回講演会プログラム
2023年春季 静岡大学

		受付8:30開始(共通教育A棟2階)					
		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場
		共通教育棟B501	共通教育棟B401	共通教育棟B301	共通教育棟A201	共通教育棟A301	共通教育棟A302
3月17日 (金)	午前	遺伝子機能 101-112 9:00-12:00	ゲノム解析・ ゲノム育種 201-212 9:00-12:00	抵抗性・耐性 301-304 9:00-10:00	増殖・生殖 401-412 9:00-12:00	抵抗性・耐性 501-512 9:00-12:00	収量・品質 601-608 9:00-11:00
	ゲノム解析・ ゲノム育種 305-311 10:00-11:45			発生・生理 609-612 11:00-12:00			
オミクス・データベース 312 11:45-12:00							
午後	○株式会社ジーンベイ ランチョンセミナー 12:30-13:20 (会場:共通教育棟B301・B401) 「アワの作物進化研究へのNGSの応用」 講演演者: 福永健二(県立広島大学 生物資源科学部) 講演演者: 上村泰央(株式会社ジーンベイ)						
	総会		13:45-14:45		(会場:人文社会科学部大講義室)		
	学会賞受賞講演		14:55-17:55		(会場:人文社会科学部大講義室)		
	受賞者紹介	14:55-15:05					
	学会賞	15:05-15:40 ◎イネ高緯度地域適応戦略に関する遺伝・育種学的研究 藤野 賢治(国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構)					
		15:45-16:20 ◎重イオンビームによる育種技術の開発 理研仁科センター重イオン育種技術開発グループ(代表:阿部 知子)					
	奨励賞	16:30-16:55 ◎イネの形態形成を制御する発生遺伝学的研究 田中 若奈(広島大学大学院統合生命科学研究科)					
		17:00-17:25 ◎データ科学と統計・分子遺伝学的手法による果樹の効率的な育種基盤の開発 南川 舞(千葉大学国際高等研究基幹)					
	17:30-17:55 ◎植物の機械的ストレス応答の基礎研究から作物研究への展開 津釜 大侑(東京大学大学院農学生命科学研究科附属アジア生物資源環境研究センター)						

		受付8:30開始(共通教育A棟2階)					
		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場
		共通教育棟B501	共通教育棟B401	共通教育棟B301	共通教育棟A201	共通教育棟A301	共通教育棟A302
3月18日 (土)	午前	遺伝子機能 113-124 9:00-12:00	ゲノム解析・ ゲノム育種 213-224 9:00-12:00	ゲノム解析・ゲノム育種 313-314 9:00-9:30	増殖・生殖 413-416 9:00-10:00	抵抗性・耐性 513-524 9:00-12:00	発生・生理 613-620 9:00-11:00
	品種育成・ 遺伝資源 315-324 9:30-12:00			育種法・ 育種技術 417-424 10:00-12:00	収量・品質 621-624 11:00-12:00		
午後	○トミーデジタルバイオロジー株式会社 12:30-13:20 (会場:共通教育棟B301・B401) 「みんなでカタバミプロジェクト with かずさ ～あなたの街では何色ですか～」 講演演者: 白澤 健太(かずさDNA研究所 先端研究開発部 植物ゲノム・遺伝学研究室) 「PacBio HiFi × Dovetail Omni-Cによるゲノムアセンブリ」 講演演者: 越後 輝敦(トミーデジタルバイオロジー株式会社 アプリケーションスペシャリスト アライアンスプロダクト)						
	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場	
	共通教育棟B501	共通教育棟B401	共通教育棟B301	共通教育棟A201	共通教育棟A301	共通教育棟A302	
	遺伝子機能 125-127 13:45-14:30	ゲノム解析・ ゲノム育種 225-232 13:45-15:45	品種育成・ 遺伝資源 325-332 13:45-15:45	育種法・ 育種技術 425-432 13:45-15:45	抵抗性・耐性	発生・生理	
	育種法・育種技術 128 14:30-14:45						
	オミクス・データベース 129-131 14:45-15:30						525-532
ゲノム解析・ゲノム育種 132 15:30-15:45	13:45-15:45						13:45-15:45

3月17日	第1会場	第2会場	第3会場
	◆座長 山口直矢 (道総研・中央農試)	◆座長 津釜大侑 (東大・院・農)	◆座長 高梨秀樹 (東大・院・農学生命)
9:00	101 イネの <i>qSOR1</i> 超深根型アリルは双子葉植物の深根化に寄与する ☆黒田 凌, 木富 悠花, 杉本 和彦, 宇賀 優作 (農研機構・作物研)	201 iSeq 100 シーケンサーを用いたイネ QTL 解析のためのジェノタイプング法の検討 ☆千装 公樹, 1. 野村 ちひろ, 2. 阿部 陽, 2. 大川 泰一郎 1 (1. 東京農工大学農学府, 2. 岩手生物工学研究センター)	301 福井で栽培したラオス産稲遺伝資源の諸特性 ○小林 麻子, 1. 浅井 英利, 2. 岡山 恭之進, 2. 中岡 史裕, 1. 渡辺 倫斗, 1. 茶谷 弦輝 1 (1. 福井農試, 2. 国際農林水産業研究センター)
9:15	102 イネ短粒変異体 <i>srs2</i> , <i>srs6</i> の遺伝解析 ☆小川 岳斗, 1. 茶谷 弦輝, 1. 2. 瀬上 修平, 3. 岩崎 行玄, 1. 三浦 孝太郎 1 (1. 福井県大・生物資源, 2. 福井県農業試験場, 3. 大阪環農水研)	202 ゲノム編集によるシンク容量を向上させた <i>Gn1a</i> ノックアウトイネ系統の野外栽培試験 ○小松 見, 1. 大武 美樹, 1. 永田 真紀, 1. 近藤 始彦 2 (1. 農研機構・生物機能利用研究部門, 2. 名古屋大学大学院生命農学研究科)	302 半世紀以上前にインドシナ諸国で収集されたイネ在来品種における種子形質の多様性について ☆ Sathya Lim1, 小野田 杏菜, 1. Chhoun Orn1, 2. 岩本 光夢, 1. 石川 亮, 1. 齋藤 大樹, 3. 佐藤 豊, 4. 石井 尊生, 1 (1. Grad. Sch. Agr. Sci., Kobe Univ., 2. Cambodian Agr. Res. Dev. Inst., 3. Trop. Agr. Res. Front, JIRCAS, 4. Natl. Inst. Genet.)
9:30	103 顕性を示す大粒イネ変異体 <i>Lgg</i> の解析 ○梅根 一夫, 1. 前川 雅彦 2 (1. 基礎生物学研究所・IBBP センター, 2. 岡山大学・資源植物科学研究所)	203 イネ根系関連 QTLs の集積が根系形態および土中の分布に及ぼす影響 ☆射場 木萌春, 1. Amelia Henry3, 木富 悠花, 2. Marinell R. Quintana3, Mignon A. Natividad3, Arloo C. Centeno3, 入江 憲治, 1. 宇賀 優作 2 (1. 東農大・院農学, 2. 農研機構・作物研, 3. IRR1)	303 ミャンマー・シアン州南部で収集された <i>B. juncea</i> 系統における B 染色体の報告 ☆野原 大知, 1. 吉田 沙樹, 2. 田中 啓介, 3. Aung Ohm Mar4, 菊野 日出彦, 5. 入江 憲治, 5. 和久井 健司 2 (1. 東京農業大学農学部農学研究所, 2. 東京農業大学農学部生物資源開発学, 3. 農大ゲノム解析センター, 4. ミャンマー農業・畜産・灌漑省農業研究局, 5. 東京農業大学国際食料情報学部)
9:45	104 破砕デンプン粒変異 (<i>fra</i>) がうるち・もち性オオムギの粒粒品質に及ぼす影響 ☆青木 秀之, 1. 中野 友貴, 1. 関 昌子, 2. 長嶺 敬 1 (1. 農研機構・中日本農業研究センター, 2. 農研機構・企画戦略本部)	204 北限稲作の安定生産を実現する出穂遺伝子 <i>qDHT3</i> ☆池ヶ谷 智仁, 1. 藤野 賢治, 1. 2. (1. 農研機構・北海道農業研究センター, 2. 農研機構)	304 UAV 時系列観測データを用いたチャ遺伝資源における新芽の生育早晚の評価 ☆古屋 聡, 1. 2. 鈴木 利和, 1. 長谷川 和也, 1. 米澤 千夏, 2 (1. 静岡県・茶研, 2. 東北大・院農)
	◆座長 三浦孝太郎 (福井県大・生物資源)	◆座長 小松 晃 (農研機構・生物機能利用研究部門)	◆座長 縣步美 (名大・院・生命農学)
10:00	105 ペプチドホルモンによるダイズの二次通気組織の形成制御機構 ☆長谷川 史果, 1. 馬場 唯菜, 1. 高橋 実鈴, 2. 佐藤 豊, 2. 中園 幹生, 1. 高橋 宏和 1 (1. 名大・生命農, 2. 国立遺伝学研究所)	205 コムギの NOR における rDNA ユニットの構成と発現 ☆日向 陽汰, 1. 半田 裕一 2 (1. 京都府大・生命環境, 2. 京都府大・院生命環境)	305 世界イネコアコレクション (WRC) におけるイネ根の形質に関するゲノム及びトランスクリプトームワイド関連研究 ☆魏 書君, 1. 田中 凌慧, 1. 矢部 志央理, 1. 川勝 泰二, 2. 田中 伸裕, 1. Shenton Matthew1, 宇賀 優作 1 (1. 農業・食品産業技術総合研究機構 作物研究部門, 2. 農業・食品産業技術総合研究機構 生物機能利用研究部門)
10:15	106 ダイズ油脂に含まれるフラン酸合成に関する遺伝子の同定と利用 大曲 絢子, 1. 山田 梨姿, 1. 江頭 燦実華, 1. 海口 直弥, 1. 高濱 宏郁, 1. 元丸 潤郁, 1. 松本 茜, 1. 駿河 奈那美, 1. 木村 祐太, 1. 牧田 成人, 2. 岡本 裕樹, 2. 岡部 達, 2. 佐野 貴士, 2. 佐藤 俊郎, 2. 鈴木 基孝, 2. 齋藤 三四郎, 2. 穴井 豊昭, 3. 渡邊 啓史 1 (1. 佐賀大農, 2. J オイルミルズ, 3. 九大院農)	206 γ線照射により作出されたバンコム短桿変異体の表現型原因変異の同定 ☆古村 翔也, 1. 蝶野 真喜子, 2. 松中 仁, 3. 4. 中村 和弘, 3. 石川 吾郎, 2. 小林 史典, 2. 吉田 健太郎 1 (1. 京大・院農, 2. 農研機構・作物研, 3. 農研機構・九冲研, 4. 農研機構・北農研)	306 ゲノムワイド関連解析により検出されたイネ冠根と関連する遺伝子領域 ☆寺本 翔太, 1. 山崎 将紀, 2. 3. 宇賀 優作 1 (1. 農研機構・作物研, 2. 神戸大農院, 3. 新潟大院自然科学)
10:30	107 ミトコンドリア内膜に存在する OsATM3 の解析 ☆矢口 杏珠, 1. 2. 丸岡 博, 1. 2. 小野 明美, 1. 殿崎 薫, 1. 2. 遠藤 真咲, 1. 2. 3. 4. 木下 哲, 1. 2. (1. 横浜市立大学木原生物学研究所, 2. 横浜市立大学・院生命ナノ, 3. 農研機構・生物研, 4. 農研機構・農情研)	207 ダイズ日米品種の根系形態の違いに関する QTL の効果の検証 ○福田 篤徳, 加賀 秋人 (農研機構・作物研究部門)	307 遺伝的背景に依存する効果をもつ原因遺伝子の検出に効果的な新規 GWAS 手法の開発 ☆濱崎 甲資, 1. 岩田 洋佳, 1. 1. Tristan Mary-Huard2 (1. 東京大・院農学生命科学, 2. Département MMIP, AgroParisTech)
10:45	108 WGBS と EM-seq の比較 ~ イネ胚乳における DNA メチル化解析に向けて ~ ☆上地 真子, 1. 浅井 一希, 1. 殿崎 薫, 1. 小野 明美, 1. 木下 哲 (横浜市立大学木原生物学研究所)	208 <i>Brassica napus</i> cv. HANNA が有する A および C ゲノム間の組換え領域の同定 ☆瀬川 天太, 熊澤 利輝, 原 時士, 牧田 奈津, 西川 みなみ, 齊賀 空知, 高木 宏樹 (石川県立大学)	308 トウジンビエのエリートラインを用いた圃場試験と GWAS ☆神原 昂太, 1. 津釜 大侑, 1. Gupta Shashi K2, 高野 哲夫 1 (1. 東大・院農, 2. 国際半乾燥熱帯作物研究所)
	◆座長 大西 志全 (道総研・北見農試)	◆座長 吉田 健太郎 (京大・院・農)	◆座長 森正彦 (帯広畜産大)
11:00	109 コムギの種子色に及ぼす <i>R-1</i> の遺伝子量効果 ○水見 英子, 1. 松浦 恭和, 2. 三浦 秀穂, 3. 吉原 尚哉, 1. 前川 雅彦 2 (1. 吉備国際大・農学, 2. 岡山大・植物研, 3. 帯広畜産大・地域環境)	209 日本のモウソウチクのゲノム多様性に関する GRAS-Di 解析 ☆西山 典秀, 井澤 毅 (東大院・農学生命科学)	309 インゲンマメ育種事業データを用いた収量関連形質のゲノムワイドアソシエーション解析 ○山口 直矢, 1. 田中 啓介, 2. 中川 浩輔, 3. 佐藤 博一, 3. 中澤 洋三, 4 (1. 道総研・中央農試, 2. 東京農大・ゲノム解析センター, 3. 道総研・十勝農試, 4. 東京農大・生物産業学部)
11:15	110 コムギの配偶子致死遺伝子 <i>Gc2</i> の切断因子候補配列の同定 吉岡 資洋, 1. 水野 信之, 1. Friebe Bernd2, 村田 和樹, 1. 酒井 那乙斗, 1. 内野 智樹, 3. 山田 創, 1. 橋本 亜美, 1. 安倍 史高, 4. 佐藤 和広, 5. 佐藤 豊, 6. Gill Bikram S.2, ○那須田 周平 1 (1. 京大院・農, 2. Dept. Plant Pathol., Kansas State Univ., 3. 京大・農, 4. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 5. 岡山大・植物研, 6. 国立遺伝研)	210 水ナスがもつ多汗性遺伝子のファインマッピング ☆瀬上 修平 (大阪環農水研)	310 テンサイ日本育成系統のゲノム情報を用いた農業形質のゲノムワイド関連解析 (GWAS) の試み ○北崎 一義, 1. 廣木 幸太郎, 1. 成廣 翼, 2. 松平 洋明, 2. 久保 友彦, 1. 黒田 洋輔 2 (1. 北大・院農, 2. 農研機構・北海道農業研究センター)
11:30	111 <i>Aegilops sharonensis</i> の <i>de novo</i> ゲノム解読によるコムギ配偶子致死遺伝子 <i>Gc2</i> のファインマッピング ☆村田 和樹, 1. 吉岡 資洋, 1. Friebe Bernd2, Gill Bikram S.2, 那須田 周平 1 (1. 京大院・農, 2. Dept. Plant Pathol., Kansas State Univ.)	211 後代の予測育種値に基づく交配組合せの選択: アカシタ F ₂ 集団を用いた交配計画への応用 ☆木下 青, 1. 櫻井 建吾, 2. 濱崎 甲資, 2. 陳 泰伸, 2. 津坂 宜宏, 3. 櫻井 美希, 3. 黒沢 輝枝, 3. 白澤 健太, 4. 磯部 祥子, 4. 岩田 洋佳 2 (1. 東京大・農, 2. 東京大・院農学生命科学, 3. 株式会社ツムラ, 4. かずさ DNA 研究所)	311 複数の参照ゲノム配列を利用したサツマイモの収量に関わる QTLs の同定と比較解析 ☆堀田 望未, 1. 岡田 吉弘, 2. 栗原 未結, 3. 西田 英隆, 3. 加藤 謙司, 3. 門田 有希 3 (1. 岡山大・農, 2. 農研機構・九冲研, 3. 岡山大・院環境生命科学)
11:45	112 ライブイメージングで解明するコムギ配偶子致死遺伝子 <i>Gc2</i> の作用機構 ○角井 宏行, 1. 2. 村田 和樹, 1. 内野 智樹, 3. 佐藤 良勝, 4. 水多 陽子, 4. 那須田 周平 1 (1. 京大院・農, 2. 東大院・農生, 3. 京大・農, 4. 名大・IT&M)	212 カンキツ細胞質雄性不稔における稔性回復遺伝子候補の同定とそれら遺伝子が位置する領域のハプロタイプごとの機能推定 ○後藤 新悟, 1. 藤井 浩, 1. 濱田 宏子, 1. 太田 智, 2. 遠藤 朋子, 1. 島田 武彦 1 (1. 農研機構・果樹茶部門, 2. 静岡県立農林環境専門職大・生産環境経営)	312 北海道の主要農作物等の種子生産情報を可視化する Web システムの試作 ○田中 義則, 1. 佐藤 仁, 1. 吉村 徹, 1. 沢口 敦史 (道総研・中央農業試験場)

第4会場		第5会場		第6会場		3月17日
◆座長 古川一実(沼津高専)		◆座長 山形悦透(九大・院・農)		◆座長 山内卓樹(名大・生物機能開発利用研究セ)		
401	コシヒカリと <i>Oryza rufipogon</i> W1944 の F2 集団における柱頭露出率の QTL 解析 ○高瀬 滄の, 久保山 勉(茨大・農)	501	イネの地表根に関する QTL の塩害および鉄毒水田における効果 ○福田 善通 1, 富田 朝美 2, Aris Hairmansis 3, Nafisah Nafisah 4, Rini Hermanasari 4, 斎藤 大樹 1, 風間 智彦 5, 島山 欽哉 6, 佐藤 雅志 6, 7 (1. 国際農林水産業研究センター, 2. 岡山大学, 3. Research Center for Food Crops, National Research and Innovation Agency (BRIN), 4. Indonesian Center for Rice Research, 5. 九州大学, 6. 東北大学, 7. 理研・仁科センター)	601	Genetic analysis of tiller number on local rice varieties ☆ Molla Lulie Desalegne, Nilsa Munguambe Emilia, 鄭 紹輝, 藤田 大輔(佐大院・農)	9:00
402	顕微授精法を用いたイネ栽培種一遠縁・近縁野生種間の交雑体および複二倍交雑体の作出 ☆小野 里佳 1, 戸田 絵梨香 2, 手塚 拓海 3, 縣 歩美 3, 4, 木下 温子 1, 佐藤 豊 3, 岡本 龍史 1 (1. 都立大・理・生命科学, 2. 東京大・院・生物科学, 3. 遺伝研・ゲノム進化, 4. 名古屋大・院・植物生産科学)	502	イネコアコレクション品種の高温処理実生におけるタンパク質凝集体の蓄積程度の評価および生理障害との関係 ☆佐藤 汰一, 山田 哲也(東京農工大・院農)	602	イネの穂首維管束数に関する遺伝子座 <i>qVBN11</i> の解析 ☆二宮 孝修 1, グエン ティレ ハ 1, 2, 鄭 紹輝 1, 藤田 大輔 1 (1. 佐大院・農, 2. 鹿大院・連農)	9:15
403	顕微授精法で作成したイネコムギ (<i>Oryzawheat</i>) のゲノム組成 マリエンティ テイ 1, 越水 静 2, 石井 孝佳 3, 矢野 健太郎 4, ○岡本 龍史 1 (1. 都立大・理学研究科, 2. 遺伝研・情報研究系, 3. 鳥取大・乾燥地研究センター, 4. 明治大・農・生命科学)	503	イネの生育相転換に伴ういもち病感染応答性の変化 小山 拓馬 1, 渡部 太緒 2, 村上 二郎 3, 永野 惇 4, 5, ○吉川 貴徳 2 (1. 京大・農, 2. 京大院・農, 3. 吉備国際大・農, 4. 龍谷大・農, 5. 慶應大・IAB)	603	Development and characterization of early heading mutant lines of glutinous rice variety 'Hiyokumochi'. ☆ MINN YA1, 鄭 紹輝 1, 穴井 豊昭 1, 2, 藤田 大輔 1 (1. 佐大院・農, 2. 九大院・農)	9:30
404	顕微授精法を用いたトウモロコシコムギ (<i>Zeawheat</i>) およびパールミレットコムギ (<i>Cenchruswheat</i>) 交雑植物の創生 ☆恩田 伸乃佳 1, テイ マリエンティ 1, 石井 孝佳 2, 岡本 龍史 1 (1. 都立大・理・生命科学, 2. 鳥取大学・乾燥地研究センター)	504	薬関連形質に着目したイネ耐冷性 QTL の探索 ☆黒木 隆一 1, Reyes V.P1, Mabreja A.D.1, 西内 俊策 1, 横原 大悟 2, 土井 一行 1 (1. 名大院生命農学, 2. 名大農国セ)	604	WRC 系統と台中 65 号の雑種におけるイネ初期生育ヘテロシスの GWAS と BC _F を用いた QTL 解析 ☆仲村 洋輔 1, 一谷 勝之 2, Matthew Shenton 3, 田中 伸裕 3, 久保山 勉 1 (1. 茨大・農, 2. 鹿児島大・農, 3. 農研機構・作物研究部門)	9:45
◆座長 加藤啓太(農研機構・西日本農業研究セ)		◆座長 石川亮(神戸大・院・農)		◆座長 磯部 祥子(かずさ DNA 研)		
405	減数分裂期のイネ籾室に蓄積するカロースのシンプラスト連絡とアポプラスト空間維持における役割 ☆ソマシエカー ハーシャ 1, 2, 高浪 景子 3, 平塚 理恵 4, 野々村 賢一 1, 2 (1. 遺伝研・植物細胞遺伝, 2. 総研大・生命科学, 3. 奈良女子大・研究院生活環境科学系, 4. 慈恵医大・医学部)	505	陸稲の水不足ストレスへの反応に関する QTL の探索 ☆松山 恵美子 1, 仲田 麻奈 2, 犬飼 義明 2, 黒木 隆一 1, 西内 俊策 1, 横原 大悟 2, 土井 一行 1 (1. 名大院生命農学, 2. 名大農国セ)	605	2 倍体と 4 倍体のイネにおける種子形質群の比較 ☆王 鑫, 笹川 静香, 平野 翔也, 貴島 祐治(北海道大学大学院農学研究院)	10:00
406	細胞質を日本晴に置換した <i>Oryza glaberrima</i> におけるミトコンドリア遺伝子 <i>orf288</i> の発現解析 ☆武田 信哉, 五十嵐 圭介, 岩井 裕子, 島山 欽哉(東北大・院・農)	506	低施肥圃場で栽培したイネの葉におけるイオノーム解析 ☆森 拓也 1, 長谷川 昂平 1, 天野 真宏 1, 伊藤 ひなた 1, 吉田 英樹 3, 齊木 真紀 2, 西内 俊策 1, 村瀬 潤 1, 神谷 岳洋 2, 藤原 徹 2, 松岡 信 3, 高橋 宏和 1, 中国 幹生 1 (1. 名大・院生命農, 2. 東京大・院農学生命科学, 3. 福島大・発酵醸造研究所)	606	コアコレクションを用いた四倍体コムギの収量関連形質の多様性解析 ☆古島 悠生 1, 吉川 貴徳 2, 田中 佑 2, 蘇 卓 2, 劉 禹 林 2, 谷吉 和貴 2, 那須田 周平 2 (1. 京大・農, 2. 京大院・農)	10:15
407	イタリアンライグラスの脱粒性の遺伝変異と選抜効果 ○田村 健一, 清 多佳子(農研機構・畜産研究部門)	507	緯度の差異に適応したハプロタイプを持つイネ遺伝子群の選抜 ☆ Kayvis Muayadah Lubba1, 山森 晃一 2, 貴島 祐治 1 (1. 北海道大学大学院農学研究院, 2. 京都大学大学院農学研究院)	607	多重変異体を用いたオオムギ澱粉変異の遺伝的相互作用解析 ○松島 良 1, 久野 裕 1, 金 俊植 1, 2, Galis Ivan 1, 三浦 聡子 3, クロフツ 尚子 3, 追留 那緒子 3, 藤田 直子 3, 佐藤 和広 1 (1. 岡山大学資源植物科学研究所, 2. 理化学研究所環境資源科学研究所, 3. 秋田県立大学生物資源科学部)	10:30
408	三倍体コムギのゲノム倍加能を活用した NAM 集団構築法の開発 ☆西村 和紗, 中野 龍平, 中崎 鉄也(京都市大・院農学)	508	重力屈性変異体を用いたイネ根端における水分屈性遺伝子の網羅的探索 ☆久家 徳之 1, 西嶋 達 2, 3, 川勝 泰二 2, 宇賀 優作 1 (1. 農研機構・作物研究部門, 2. 農研機構・生物機能利用研究部門, 3. 福井県大・生物資源)	608	遺伝的解析によるミント育種の基盤整備 ☆鈴木 彪吾 1, 江面 浩 2, 有泉 亨 2 (1. 筑波大院生命環境科学, 2. 筑波大 生命環境系)	10:45
◆座長 吉川 貴徳(京大・院・農)		◆座長 黒羽 剛(農研機構・生物機能利用研究部門)		◆座長 坂坂 碧(日本バイオデータ)		
409	タバコ種間交雑における雑種致死原因遺伝子 <i>H1A1</i> の起源の探索 ☆西出 七虹 1, 横井 修司 1, 2, 手塚 孝弘 1, 2 (1. 大阪府大・院生命環境, 2. 大阪公大・院農)	509	低メタンイネの育成に向けた二次元酸素オプトド法を用いたイネ根系の土壌酸化能評価系の構築 ☆河合 翼 1, 常田 岳志 2, 杉本 和彦 1, 宇賀 優作 1 (1. 農研機構・作物研, 2. 農研機構・農環研)	609	サツマイモ塊根の進化に関わる根の肥大遺伝子の推定 ☆末松 恵祐, 田中 勝(農研機構・九州沖縄農業研究センター)	11:00
410	タバコ異倍性種間交雑に生じる種子発育不全および子房落下の遺伝学的解析 ☆木田 菜奈美 1, 横井 修司 1, 2, 手塚 孝弘 1, 2 (1. 大阪府大・院生命環境, 2. 大阪公大・院農)	510	紫外線照射はシロイヌナズナ <i>hys</i> 変異体の根系伸長様式を大きく変換させる ○渡辺 明夫, 土門 沙織, 小田嶋 大暉, 上田 健治, 櫻井 健二, 赤木 宏守(秋田県大・生物資源科学)	610	塊根形成分子機構の解明にむけて ☆内海 好規 1, 内海 佳佳子 1, 田中 真帆 1, サロメ プラト 2, 関 真理 1 (1. 理研・環境資源科学研究所, 2. ス페인 国立バイオテクノロジーセンター)	11:15
411	タバコ致死性種間交雑 (<i>Nicotiana amplexicaulis</i> × <i>N. tabacum</i>) において高頻度で出現する生存雑種で見出された雑種致死原因遺伝子 <i>H1A1</i> 周辺領域の欠失 ☆永井 翔大 1, 松本 果歩 2, 川口 謙二 3, 横井 修司 1, 3, 手塚 孝弘 1, 3 (1. 大阪公大・院農, 2. 大阪府大・生命環境, 3. 大阪府大・院生命環境)	511	リン酸欠乏に対するストリゴラクトン依存的な根の解剖学的応答の解析 ☆森下 結光 1, 角 くらミ 1, 杉田 亮平 2, 米山 香織 3, 山内 卓樹 4 (1. 名大・農学, 2. 名大・アイソトープ総合センター, 3. 愛媛大・院農学, 4. 名大・生物機能開発利用研究センター)	611	コールラビの塊茎肥大に関連するコールラビとブロッコリーの比較トランスクリプトームと植物ホルモンプロファイリング ☆ Md Nuruzzaman 1, 2, 小嶋 美紀子 3, 佐藤 庄人 1, 竹林 裕美子 3, Muzammel Hoque 4, 岡本 暁 1, シェイ タニエル ジョン 1, 清水 元樹 5, 藤本 龍 6, 榎 原 均 7, 深井 英吾 1, 岡崎 桂一 1 (1. 新潟大学大学院自然科学研究科, 2. バングラデシュ農業大学, 3. 理研環境資源科学センター, 4. シレット農業大学, 5. 岩手生物工学研究センター, 6. 神戸大学大学院農学研究科, 7. 名古屋大学大学院生命農学研究科)	11:30
412	チャ(茶樹: <i>Camellia sinensis</i>) 不定胚の迅速な分化誘導 ○古川一実 1, 瀬川 大樹 1, 青木 湧 1, 林 若那 1, 平田 洲五 2 (1. 沼津高専 物質工学科, 2. 沼津高専 専攻科)	512	ペンタゾン薬剤に対するダイズの高度感受性遺伝子の単離 ○加藤 信 1, 横田 佑子 1, 鈴木 倫太郎 2, 藤澤 由紀子 1, 佐山 貴司 3, 加賀 秋人 1, 穴井 豊昭 4, 小松 邦彦 3, 大木 信彦 5, 菊池 彰夫 6, 石本 政男 1 (1. 農研機構・作物研究部門, 2. 農研機構・高度分析研究センター, 3. 農研機構・西日本農業研究センター, 4. 九州大学・農学研究院, 5. 農研機構・九州沖縄農業研究センター, 6. 農研機構・東北農業研究センター)	612	雌雄異株植物ヒロハノマンテマの雌雄抑制に関わる性決定遺伝子 <i>GSFY</i> の同定 ○風間 裕介 1, 2, 鬼頭 萌 1, 小林 壮生 1, 石井 公太郎 2, 3, Marc Krasovic 4, 5, 安井 康夫 6, 阿部 知子 2, 河野 重行 7, Dmitry Filatov 4 (1. 福井県大・院生物資源, 2. 理研・仁科センター, 3. 量研機構・放医研, 4. Oxford 大・植物科学, 5. ソルボンヌ大・CNRS, 6. 京大・院農, 7. 東大・院新領域)	11:45

3月18日(土) 午前 口頭発表プログラム

3月18日	第1会場	第2会場	第3会場
	◆座長 山田哲也(北大・院・農)	◆座長 西村和紗(京大・院・農)	◆座長 南川舞(千葉大・国際高等研究基幹)
9:00	113 CRISPR/Cas3 によるイネ内在性遺伝子のノックアウト ○雑賀 啓明1, 安本 周平2, 村中 俊哉2, 吉見 一人3, 真下 知士3, 土岐 精一1,4,5,6 (1. 農研機構・生物研, 2. 大阪大院・工, 3. 東京大・医科研, 4. 横浜市大・生命ナノシステム, 5. 横浜市大・木原生研, 6. 龍谷大・農)	213 ナノボアによる植物・バクテリアその他の全ゲノムシーケンス ○内藤 健, 武藤 千秋, 清古 貴, Fanmiao Wang (農研機構・遺伝資源研究センター)	313 シロイヌナズナの葉緑体およびミトコンドリアゲノムにおける A から G への標的塩基編集 ☆周暢, 中里 一星, 田村 美子, 増田 麗子, 堤 伸浩, 有村 慎一(東大・院農学)
9:15	114 コムギ TaAP2 遺伝子 miR172 結合部位の標的塩基置換が葯抽出に及ぼす影響 ○小川 泰一1, 根岸 克弥2, 安倍 史高3, 土岐 精一1,4,5 (1. 農研機構・生物研, 2. 農研機構・果茶研, 3. 農研機構・作物研, 4. 龍谷大・農, 5. 横浜市大・生命ナノ)	214 テンサイミトコンドリア次世代解析で出現する個体内多型の起源 ☆谷口 英吾1, 佐藤 宏亮1, 大久保 めぐみ1, 松平 洋明2, 黒田 洋輔2, 北崎 一義1, 久保 友彦1 (1. 北海道大学大学院農学院, 2. 農研機構・北海道農業研究センター)	314 高活性型の ptpTALCD による、シロイヌナズナ葉緑体ゲノム上の標的シトシンのチミンへの置換 ☆中里 一星1, 奥野 未来2, 伊藤 武彦3, 堤 伸浩1, 有村 慎一1 (1. 東大院・農生, 2. 久留米大・医, 3. 東工大・生命理工)
9:30	115 ゲノム編集で作出した TaQsd1 三重変異を持つコムギの野外栽培での休眠性評価 ☆加星 光子1, 安倍 史高1, 薬野 真喜子1, 久野 裕2, 佐藤 和広2 (1. 農研機構・作物研, 2. 岡山大学・植物研)	215 Brassica rapa cv. 'CHOY SUM EX CHINA 3' の開花制御に関する遺伝子の同定 ☆西川 みなみ, 瀬川 天太, 熊澤 利輝, 原 壽士, 牧田 奈津, 齊賀 空知, 高木 宏樹(石川県立大学)	315 イネ属 AA ゲノム種における F ₁ 花粉不稔遺伝子 S21 の分化に関する遺伝解析 村上 亮1, 阪田 光和1,2, 安井 秀1, ○山形 悦透1 (1. 九州大・院・農, 2. 高知大・農林海洋科学)
9:45	116 近接ガイド RNA を使用した CRISPR/Cas9 法によるオオムギの高効率標的変異導入 ○久野 裕1, 加星 光子2, 安倍 史高2, 濱岡 美香1, 宗森 広美1, 八丈野 孝3, Jochen Kumlehn4, 佐藤 和広1 (1. 岡山大学・植物研, 2. 農研機構・作物研, 3. 愛媛大・農, 4. ドイツ・ライプニッツ植物遺伝作物学研究所)	216 倍数性進化の理解に向けた野生バレイショの新規ゲノム構築 ○保坂 碧1,2, 實友 玲奈3, 保坂 和良3 (1. 日本バイオエータ, 2. 横浜市立大・木原生物学研究所, 3. 帯広畜産大・バレイショ 遺伝資源開発学研究室)	316 短稈・多収籾アワ品種「アワ岩手籾 11 号」の育成およびその特性 ☆吉津 祐貴1, 高草木 雅人1,2, 菅 広和1,2, 大里 達朗1, 阿部 陽3, 清水 元樹3, 伊藤 和江3, 寺内 良平3,4 (1. 岩手県農業研究センター県北農業研究所, 2. 現: 岩手県庁, 3. 岩手生物工学研究センター, 4. 京都大学農学部)
	◆座長 雑賀 啓明(農研機構・生物機能利用研究部門)	◆座長 津田勝利(遺伝研)	◆座長 鐘ヶ江弘美(農研機構・農業情報研究セ)
10:00	117 iPB-RNP 法によるサイズのゲノム編集 ○桑原 慎子1, 三木 隆二2, 丸山 伸之3, 濱田 晴康2, 柳葉 洋三2, 今井 亮三4, 田岡 直明2, 山田 哲也1 (1. 北大・院農, 2. (株) カネカ, 3. 京大・院農, 4. 農研機構・生物機能利用)	217 ハプロタイプ毎に識別した 6 倍体サツマイモ (<i>Ipomoea batatas</i> (L.) Lam) の染色体スケールゲノムアセンブル ○磯部 祥子1, ユーン ウンハン2, 平川 英樹1, 白澤 健太1, 曹 清河3, 田中 勝4, 郭 高洙5, 刘 庆昌6, トラス・サツマイモゲノム配列解析コンソーシアム 1,2,3,4,5,6 (1. かずさ DNA 研, 2. 国立農業科学研・韓国, 3. 甘藷研究所・中国農業科学院, 4. 農研機構・九州農研, 5. 韓国生命工学研究院, 6. 中国農業大学院)	317 InDel マーカーを用いたエノキタケの品種識別と育種過程におけるヘテロ接合体頻度の変化 ☆山口 周治1, 清水 宏幸2, 種坂 英次1 (1. 近畿大・院農学研究科, 2. 長野県農村工業研究所)
10:15	118 大豆サボニン合成関連遺伝子 GmBAS ホモログを標的とするゲノム編集への iPB-RNP 法の適用 ☆麻 裕毅1, 桑原 慎子1, 田中和2, 山本 貴明3, 山田 哲也1 (1. 北大・院農, 2. 北大・農, 3. 兼松 (株))	218 サツマイモ品種「クイックスイート」の澱粉に低温糊化性をもたらす SSI 遺伝子の原因変異の解明 ☆片岡 育哉1, 志茂 暉月1, 多田 健太郎2, 田中 勝3, 小林 晃3, 泉谷 真2, 西田 英隆2, 加藤 謙司2, 門田 有希2 (1. 岡山大学・農, 2. 岡山大学・院環境生命科学, 3. 農研機構・九州農研)	318 ワサビゲノム解読の現状 ○田中 裕之1, 堀 立樹1, 山本 祥平2, 豊田 敦3, 矢野 健太郎4, 山根 京子2, 伊藤 武彦1 (1. 東京工業大学生命理工学院, 2. 岐阜大学応生, 3. 遺伝研比較ゲノム, 4. 明治大学農学院)
10:30	119 iPB-RNP 法を用いた低アレルゲンダイズの作出 ☆茶谷 信哉1, 桑原 慎子2, 檜原 美樹2, 丸山 伸之3, 山田 哲也2 (1. 北大・農, 2. 北大・院農, 3. 京大・院農)	219 イネ品種において親から子へ伝達した自然突然変異の正確な検出 ☆ Elias George Balmimponya1, Maria Stefanie Dwiyanti1, 山森 晃一1,2, 小出 陽平1, 貴島 祐治1 (1. 北海道大学 大学院農学研究院, 2. 京都大学大学院農学研究院)	319 野生および栽培ワサビにおける辛味成分アリルイソチオシアネートおよびスルフィニル含有量の多様性 ○山根 京子1, 加藤 朋志2, 羽賀 夏子1, 石田 佳織2, 村山 誠治3, 小林 恵子1, 奥西 勲2 (1. 岐大・応生, 2. 金印株, 3. 礼文町高山植物培養センター)
10:45	120 クローバーの複葉形成に関わる FCL1 の機能解析 中田 結音, 和泉 宏彬, ○斎藤 靖史(岩手大・農・応用生物化学)	220 コシヒカリの遺伝的背景で短稈・多蘖遺伝子を利用した多収遺伝子型の開発 ☆藤田 聡, 富田 因則, 吉田 将希(静岡大・グリーン研)	320 日本のワサビ属植物における辛味関連成分グルコシノレートのプロファイリング ☆恒川 麗奈1, 羽賀 夏子1, 平海 水緒1, 森田 真葉1, 小林 恵子1, 高島 茂雄2, 山根 京子1 (1. 岐大・応生, 2. 東海国立大学機構・名大・岐大・糖鎖生命コア研究所)
	◆座長 寺本 翔太(農研機構・作物研究部門)	◆座長 高木 宏樹(石川県大)	◆座長 山崎 将紀(新潟大・農)
11:00	121 アグロバクテリウム法による CRISPR/Cas9 を用いたブドウ果皮着色に関連するレトロトランスポゾン欠失 中島 育子1, ○川東 広幸1, 西谷 千佳子1, 東 暁史1, 土師 岳1, 土岐 精一2,3,4, 遠藤 真咲2,4,5 (1. 農研機構 果樹茶業研究部門, 2. 農研機構 生物機能利用研究部門, 3. 龍谷大学, 4. 横浜市立大学, 5. 農研機構 農業情報研)	221 コシヒカリの遺伝的背景への大粒・短稈・晩生遺伝子の集積 ☆中山 公平, 富田 因則, 浅野 雄大(静岡大・グリーン研)	321 Molecular polymorphisms reveals genetic diversity among African melon germplasms with emphasis on Sudan melon ☆ Odriichi Nnennaya Imoh1, 嶋田 玄太郎2, Tran Phuong Dung1, 田中 克典3, Phan Thi Phuong Nhi4, 門田 有希1, 西田 英隆1, 加藤 謙司1 (1. 岡大院環境生命, 2. ミュンヘン工科大, 3. 弘前大農生命, 4. Fac. Agric., Hue Uni.)
11:15	122 エノキタケ非同末端関連遺伝子 Fv.LigIV の破壊 ☆藤野 優輝1, 辻 健也2, 築山 拓司1, 種坂 英次1 (1. 近畿大学大学院 農学研究科, 2. 京都大学大学院 農学研究科)	222 小石川植物園のソメイヨシノ老木の全ゲノム解析 ○白澤 健太, 磯部 祥子(かずさ DNA 研)	322 食味と品質が優れた水稲新品種「滋賀 83 号」の育成 ○山口 航平1, 吉田 貴宏1, 西村 卓真1, 横井 隆志1, 日野 耕作1, 中川 淳也1, 森 茂之2, 椎木 帆帆2, 宮村 弘明3 (1. 滋賀県農業技術振興センター, 2. 滋賀県東近江農業農村振興事務所, 3. 滋賀県湖北農業農村振興事務所)
11:30	123 イネ転移因子 mPing の挿入位置が選択的スプライシングにおよぼす効果の解析 ☆吉田 凌也, 種坂 英二, 築山 拓司(近大農)	223 コムギ近縁野生種 <i>Aegilops bicornis</i> の穂形態変異に関わる遺伝子座の同定 ☆太田 敦士1, 西原 萌笑1, 寺内 良平1,2 (1. 京大院・農, 2. 岩手生物工学研究センター)	323 パイオマス増大遺伝子座を移入したコシヒカリの同質遺伝子系統群 ☆杉原 寛紀, 富田 因則, 窪井 健斗(静岡大・グリーン研)
11:45	124 イネ転移因子 mPing に由来する mRNA と SR タンパク質の相互作用 ☆藤間 大輝, 種坂 英次, 築山 拓司(近大農)	224 コムギ近縁野生種 <i>Aegilops caudata</i> における芒抑制遺伝子座の同定 ☆筒泉 宏樹1, 太田 敦士1, 寺内 良平1,2 (1. 京大院農学, 2. 岩手生物工学研究センター)	324 日本産タケ連植物の遺伝育種学的研究 . XLIV. 属間交雑親和性、育成各雑種、並びに日本起原属の研究結果が示す種形成のホットスポットとしての日本列島について。 ○村松 幹夫(岡山大学・名誉教授)

3月18日(土) 午前 口頭発表プログラム

第4会場		第5会場		第6会場		3月18日
◆座長 風間 智彦 (九大・院・農)		◆座長 矢部 志央理 (農研機構・作物研究部門)		◆座長 杉村 悠作 (岩手生物工学研究セ)		
413	メロンにおける種間雑種の作出およびそのゲノム解析 ☆長井朋美1, 嶋田玄太郎2, 十河奈々1, Imoh Odirichi Nnennaya1, 清古貴3, 武藤千秋3, 内藤健3, 門田有希1, 田中克典4, 西田英隆1, 加藤 謙司1 (1. 岡大・院環境生命, 2. ミュンヘン工科大, 3. 農研機構・遺伝資源研究センター, 4. 弘前大・院農生命)	513	イネの受容体細胞質キナーゼ (<i>OsRLCK19</i>) と低温土中出芽性 ☆岡根史弥1, 渡辺 明夫2, 櫻井 健二2, 上田 健治2, 島田 浩章3, 赤木 宏守2 (1. 秋大・院生物資源科学, 2. 秋大・院生物資源, 3. 東京理科大・生理工)	613	イネにおける節・節間パターン形成機構 ○津田 勝利1, 前野 哲輝1, 田中若奈2, 野々村 賢一1 (1. 国立遺伝学研究所, 2. 広島大学)	9:00
414	石川県南加賀地方沿岸部に自生するハマダイコン集団を用いたS対立遺伝子の地理的構造解析 ☆益子 恵利那1, 福島 和紀1, 林 真妃1, 山本 将之2, 寺岸 俊哉3, 高山 誠司4, 渡辺 正夫1 (1. 東北大・院生命科学, 2. 富山大・院理工学, 3. 石川県教育委員会事務局学校指導課, 4. 東京大・院農学生命)	514	イネ縞葉枯病抵抗性 <i>Stvb</i> 座対立遺伝子を識別するDNA マーカー ○早野 由里子1, 川原 善浩2, 前田 英郎3, 4, 林 敬子1 (1. 農研機構・生物研, 2. 農研機構・分析研, 3. 農研機構・作物研, 4. 現農水省)	614	イネ捨れ葉変異体における捨れ形成原理の解明と原因変異の遺伝解析 ☆曳地 究, 岡田 脩平, 徳山 芳樹, 高牟禮 逸郎, 貴島 祐治, 小出 陽平 (北大・農学院)	9:15
415	在来カブ品種「諏訪紅カブ」における核遺伝子型雄性不稔の組織学的観察及び原因遺伝子座の同定 ☆尾関 未帆1, 小松 憲治1, 2, 増子 (鈴木) 潤美3, 高田 美信3, 渡辺 正夫3, 三井 裕樹1, 2, 和久井 健司1, 2 (1. 東農大・院バイオセラピー学, 2. 東農大・生物資源, 3. 東北大・院生命科学)	515	抵抗性遺伝子保有系統の穂いもち特性評価 ○林 敬子1, 中村 充2, 鈴木 太郎2, 吉田 朋史3, 早野 由里子1 (1. 農研機構, 2. 愛知農経試, 3. 愛知農経試山間)	615	イネ短節変異体の原因遺伝子 <i>SAN</i> の機能解析 ○黒羽 剛, 野坂 亮仁, 木水 真由美, チェチュエト カスベトラーナ, 吉田 均 (農研機構・生物研)	9:30
416	テンサイ Owen 型細胞質雄性不稔性における温度感受性の稔性回復系統の特徴づけ ○松平 洋明1, 北崎 一義2, 松井 克憲2, 窪田 恵之2, 黒田 洋輔1, 久保 友彦2 (1. 農研機構・北海道農業研究センター, 2. 北大院・農)	516	Identification of QTL for brown planthopper resistance from wild rice, <i>Oryza rufipogon</i> ☆ Hoang Nam Nguyen1, 鄭 紹輝2, 石井 尊生3, 藤田 大輔2 (1. 鹿大院・連農, 2. 佐大院・農, 3. 神戸大院・農)	616	コシヒカリ/タカナリ染色体断片置換系統を用いた通過細胞数に関する遺伝子座の探索 ☆角 クルミ1, 森下 紘光1, 野下 浩司2, 3, 田中 佑4, 山内 卓樹5 (1. 名大・農学, 2. 九大・理学, 3. 九大・植物フロンティア研究センター, 4. 京大・院農学生命, 5. 名大・生物機能開発利用研究センター)	9:45
◆座長 西内 俊策 (名大・院・生命農学)		◆座長 氷見 英子 (吉備国際大・農)		◆座長 田中 若奈 (広島大・院・統合生命)		
417	サーモグラフィ搭載 UAV または放射温度計により測定した葉面温度によるコムギ収量性の系統選抜 ○大西 志全1, 木内 均1, 飯島 俊二2, 浦池 隆文2, 阿出川 さとみ3, 佐藤 優美1, 其田 達也1, 荒木 和哉1 (1. 道総研・北見農試, 2. 道総研・工試, 3. 道総研・中央農試)	517	ミャンマーのインド型イネ品種を用いたツマグロヨコバイ抵抗性のゲノムワイドアソシエーション解析 ☆ Moe Kham Nang, 山形 悦透, 吉村 淳, 安井 秀 (九州大・院・農)	617	酸素の時空間的イメージング技術 (2次元酸素オプトード) で水中でのイネの発芽・定着過程を再評価! ○塩野 克宏, 芝 日菜子, 江尻 真斗 (福井県大・院生物資源学)	10:00
418	イネゲノムシャップリング集団の遺伝構造 ○山本 敏央1, 2, 3, 古田 智敬1, 柏原 孝成1, 張 乾1, 山本 英司2, 4, 大谷 寿一2, 溝淵 律子2, 3, 小川 大輔2, 3, 米丸 淳一2, 3, 矢野 昌裕2, 3 (1. 岡山大学・植物研, 2. 農業生物資源研究所, 3. 農研機構・作物研, 4. 現明治大学)	518	日本におけるコムギ黄斑病菌のレース判定およびそのレースに対するコムギの黄斑病抵抗性遺伝子の分布 ○加藤 啓太1, 伴 雄介1, 谷中 美貴子2, 北林 奨也1, 関口 博之3, 富岡 啓介1, 小林 史典4, 水野 信之4, 伊藤 美環子1 (1. 農研機構・西日本農業研究センター, 2. 農研機構・九州沖縄農業研究センター, 3. 農研機構・植物防疫研究部門, 4. 農研機構・作物研究部門)	618	イネ品種「Arroz da terra」が持つ低温発芽性 QTL の原因遺伝子同定 ☆杉村 悠作1, 宇津志 博恵1, 小笠原 由美子1, 神崎 英子1, 及川 香梨1, 伊藤 和江1, 寺内 良平1, 2, 阿部 陽1 (1. (公財) 岩手生物工学研究センター, 2. 京都大学・農学部)	10:15
419	独自のプラスミドセットと簡便高密度水耕栽培法による多重ゲノム編集イネの作出と解析 ○黒田 昌治, 及川 鉄男 (農研機構・生物研)	519	水耕栽培での酸素条件にตอบสนองしたオオムギ根伸長の品種間差異 ○中野 友貴1, 伊藤 博武2, 青木 秀之1, 長嶺 敬1 (1. 農研機構・中日本農研, 2. 東京農大・院生物産業)	619	野生イネ (<i>Oryza rufipogon</i>) の赤褐色果皮の種子発芽への影響について ☆岩本 光夢1, 小野田 杏菜, 石川 亮, 石井 尊生 (神戸大・院農学)	10:30
420	オルガネラゲノム特異的なランダム変異導入技術の開発。シロイヌナズナ Poll 遺伝子の exonuclease 変異の利用 ☆小坂 七海1, 奥野 未来3, 中里 一星1, 原田 佳樹1, 豊田 敦2, 伊藤 武彦4, 堤 伸浩1, 有村 慎一1 (1. 東京大・院農学生命科学研究科, 2. 国立遺伝学研究所, 3. 久留米大・院医学部医学科, 4. 東京工業大・院生命理工学院)	520	<i>Eustoma exaltatum</i> 自殖系統大川1号由来のトルコギキョウ立枯病 (<i>Fusarium solani</i>) 抵抗性 QTL の同定 ☆川勝 恭子1, 小野崎 隆1, 佐藤 衛1, 東 未来1, 川部 眞登1, 福田 直子1, 川勝 泰二2, 安永 智希3 (1. 農研機構・野菜花き部門, 2. 農研機構・生物機能利用部門, 3. 福岡県農林業総合試験場)	620	[短時間吸水プライミング] による水稻の種子寿命延長のために重要な過程の特定 ☆村上 永里子1, 村田 和優2, 山田 哲也1, 金勝 一樹1 (1. 東京農工大学大学院・農学府, 2. 富山県農林水産総合技術センター)	10:45
◆座長 山本 敏央 (岡山大・植物研)		◆座長 内藤 健 (農研機構・遺伝資源研究セ)		◆座長 渡邊 啓史 (佐賀大・農)		
421	水稲育種ビッグデータを活用した品種ゲノム情報と気象環境情報双方による出穂期予測モデル開発 ○後藤 明俊1, 2, 谷口 昇志2, 林 武司2, 中川 博視2, 松下 景1, 鐘ヶ江 弘美2, 矢野 昌裕2, 米丸 淳一2 (1. 農研機構・作物研, 2. 農研機構・農情研)	521	アズキ除草剤耐性評価法の確立と耐性遺伝資源の探索 ☆道満 剛平1, 丸田 泰史1, 2, 山口 直矢1, 奥山 昌隆1, 白澤 健太3, 佐藤 仁1, 相馬 ちひろ1, 鈴木 孝子1 (1. 道総研 中央農試, 2. 道総研 道南農試, 3. かずさ DNA 研究所)	621	茶品種間におけるカテキン類含量の系統間差異と栄養欠乏に対する応答 ☆大澤 三咲1, 石黒 雄大1, 川木 純平2, 山下 寛人3, 4, 一家 崇志3, 4, 5 (1. 静大・院農, 2. 静岡県・茶研, 3. 静大・農, 4. 静大・ティンサイエンス研, 5. 静大・グリーン研)	11:00
422	作物モデルを用いた表現型の定量化法の開発: イネ収量ビッグデータへの応用 ○下野 裕之1, 阿部 陽3, 金 天海1, 佐藤 睦志2, 岩田 洋佳4 (1. 岩手大・農学部, 2. 成風農産, 3. 岩手生工研, 4. 東大・農学部)	522	オルガノジェニックカルス由来のアズキ除草剤耐性個体の選抜 ☆丸田 泰史1, 山口 直矢2, 道満 剛平2, 相馬 ちひろ2, 奥山 昌隆2, 鈴木 孝子2 (1. 道総研・道南農試, 2. 道総研・中央農試)	622	不完全黒色ダイズ種子の単離について 大西 巧人1, 根岸 英介1, 山口 直矢2, ○千田 峰生1 (1. 弘前大・農学生命科学, 2. 道総研・中央農試)	11:15
423	水稲出穂検知技術を利用した穂数予測技術の開発 ☆金敏太, 柴田 悟志, 加藤 優介, ○西内 俊策 (名古屋大学・院生命農学)	523	第1染色体に座落する「赤豆」由来アズキ落葉病抵抗性遺伝子 ☆佐藤 圭1, 長澤 秀高2, 相馬 ちひろ1, 鈴木 孝子1 (1. 道総研・中央農試, 2. 道総研・十勝農試)	623	イオンビーム照射で得られた低クロロフィル・低トコフェロール含有ダイズ突然変異体の解析 ☆ Sylvana Christin, 金澤 章, Maria Stefanie Dwiyanti (北海道大学農学部)	11:30
424	高速世代促進技術による第6染色体短腕の米粉適性「H-J」型ハプロタイプブロックの構築 ○田中 淳一1, 梅本 貴之2 (1. 農研機構・作物研究部門, 2. 農研機構・食品研究部門)	524	アズキ遺伝資源「Acc1142」由来のアズキ茎疫病抵抗性に関する DNA マーカーの開発 ☆堀川 謙太郎1, 佐藤 圭2, 相馬 ちひろ2, 内田 哲嗣1, 長濱 恵1, 長澤 秀高3, 堀内 優貴3, 鈴木 孝子2 (1. 道総研・上川農試, 2. 道総研・中央農試, 3. 道総研・十勝農試)	624	γ線照射により作出されたアサガオ新規白花突然変異体 ☆荷見 円1, 岡野 凌平1, 勝山 弘章1, 高橋 悠愛佳1, 水野 貴行2, 星野 敦3, 4, 仁田 英二5, 久保山 勉1 (1. 茨大・農, 2. 国立科博・植物, 3. 基生研, 4. 総研大・生命科学, 5. 九州大院・理学研究院)	11:45

3月18日(土) 午後 口頭発表プログラム

3月18日	第1会場	第2会場	第3会場
	◆座長 久野裕 (岡山大・植物研)	◆座長 角井宏行 (東大・院・農学生命)	◆座長 別所-上原 奏子 (東北大・院・生命科学)
13:45	125 プリンセチア (<i>Euphorbia pulcherrima</i> x <i>Euphorbia cornastra</i>) に高頻度で生じる形質転換時の T-DNA 切断現象の解析 ☆伊藤 皓矢1, 小岸 玲子1, 進藤 沙弥香1, 志茂 里菜1, 新保 由紀子1, 大坪 真樹1, 松井 啓祐2, 鈴木 賢一2, 友松 康一2, 大坪 憲弘1 (1. 京都府大・院生命環境, 2. サントリーフーズ(株)・開発部)	225 温暖化環境で生じるオオムギー穂粒数低下に関わる QTL の検出 ○最相 大輔1, 岡田 吉弘2 (1. 岡山大・植物研, 2. 農研機構・九州沖縄農業研究センター)	325 季節変化に基づくミャンマー産イネ品種の日長応答性 ☆Hlaing Moe Moe1, Win Khin Thanda1, Saw Ohm Mar2, 山形 悦透1, 安井 秀1, 吉村 淳1 (1. 九州大・院・農, 2. Seed Bank, Dept. Agr. Res., Myanmar)
14:00	126 <i>in planta</i> Particle Bombardment (iPB) 法を用いた高効率メロンゲノム編集系の開発と日持ち性を高めた実用系統の創出 佐々木 健太郎1, 耳田 直純2, 野中 聡子3, 江面 浩3, ○今井 亮三1,3 (1. 農研機構・生物研, 2. サナテックシード(株), 3. 筑波大・生命環境)	226 ソルガムの閉花受粉形質を制御する遺伝子座の同定 ☆牧野 葵, 石森 元幸, 山崎 清志, 藤原 徹, 岩田 洋佳, 堤 伸浩, 高梨 秀樹 (東京大学大学院農学生命科学研究科)	326 「ハナエチゼン」と「あきさかり」を遺伝的背景としたカドミウム低吸収性準同質遺伝子系統の育成 ○渡辺 脩斗1, 小林 麻子1, 両角 悠作1, 富田 桂1, 中岡 史裕1, 茶谷 弦輝1, 町田 芳恵1, 石川 覚2, 阿部 匡2, 佐藤 有一1, 佐藤 信仁1 (1. 福井県農業試験場, 2. 農研機構農業環境研究部門)
14:15	127 チャゲノム編集のための不定胚の培養条件および CpDS ノックアウトの試み ☆青島 千恵理1, 望月 秀斗2, 古川 一実3 (1. 沼津高専・専攻科, 2. 東京大・院農学生命科学, 3. 沼津高専・物質工学科)	227 ソルガム F1 品種「天高」の雑種強勢に重要な第6の遺伝子 ☆菊池 樹1, 岡田 聡史2, 橋本 舜平2, 中村(荒木) 聡子2, 大前(篠原) 梢2, 三浦 孝太郎3, 川口 秀夫4, 萩野 千秋5, 春日 重光6, 佐塚 隆志2 (1. 名大・院生命農学, 2. 名大・生物セ, 3. 福井県大・生物資源, 4. 神戸大・先端バイオ工セ, 5. 神戸大・院工学, 6. 信大・農)	327 いもち病に強く高温登熟性に優れた良食味水稲「恵つくし」の育成 ○大久保 佑瑠1, 山口 修1, 宮原 克典1, 石橋 正文1, 和田 卓也1,2, 宮崎 真行1,3, 井上 敬1,4, 石丸 知道1,5, 坪根 正雄1,3, 高田 元氣1 (1. 福岡県農業総合試験場, 2. タキイ種苗株式会社, 3. 福岡県農林水産部, 4. 福岡県北九州普及指導センター, 5. 福岡県飯塚普及指導センター)
14:30	128 Micro-Tom 変異体集団の非破壊・ハイスループット代謝産物測定技術開発 ☆鈴木 翔介1, 鈴木 信裕1, 杉本 貢一1, 今倉 暁1, 矢野 健太郎2, 浅利 海優2, 伊達 康博3, 矢野 亮一3, 江面 浩1, 有泉 亨1 (1. 筑波大学, 2. 明治大学, 3. 農研機構)	228 ソルガムの雑種強勢の一部をオーキシン輸送関連遺伝子 <i>Dw3</i> の超優性効果で説明する試み ☆橋本 舜平1, 岡田 聡史1, 中村(荒木) 聡子1, 篠原(大前) 梢1, 三浦 孝太郎2, 川口 秀夫3, 萩野 千秋4, 春日 重光5, 佐塚 隆志1 (1. 名大・生物セ, 2. 福井県大・生物資源, 3. 神戸大・先端バイオ工セ, 4. 神戸大・院工学, 5. 信大・農)	328 ジャポニカイネ朝日の非脱粒性の遺伝学的解剖 ☆狩野 舞, 辻村 雄紀, 石井 尊生, 石川 亮 (神戸大・院・農学)
	◆座長 宇賀 優作 (農研機構・作物研究部門)	◆座長 白澤 健太 (かずさ DNA 研)	◆座長 藤田 大輔 (佐賀大・農)
14:45	129 植物ゲノム情報ポータルサイト「Plant GARDEN」の改訂 (2022 年度・第4 四半期版) ☆市原 寿子1, 平川 英樹1, 山田 学1, 小原 光代1, 山下 サマツチャヤー1, 白澤 沙知子1, 戸田 陽介1, 清水 武彦1, 中村 保一1,2, 七ヶ 高也1, 田畑 哲之1, 磯部 祥子1 (1.(公財)かずさ DNA 研究所, 2. 国立遺伝学研究所)	229 GRAS-Di 技術を利用した日本水稲品種交雑集団の連鎖地図作成と遺伝解析 ○山崎 将紀1,2, 小野 凌汰2, Rym Fekih2, 岡田 聡史2,3, 前田 道弘2, 堀 清純4, 宮城 竜太郎5, 尾鼻 孝浩5, 榎 宏征6 (1. 新潟大学・院自然科学, 2. 神戸大学・院農附属食資源教育研究センター, 3. 名古屋大学・生物機能開発利用研究センター, 4. 農研機構・作物研究部門, 5. ユーロフィンジェノミクス株式会社, 6. トヨタ自動車)	329 離れた2地域におけるイネ栽培過程で独立に選抜された芒伸長遺伝子についての解析 I ○芦刈 基行1, 増田 健吾2, Diane Wang4,5, Rosalyn Angeles-Shim6, 小原 圭介7, 永井 啓祐1, 村瀬 季梨2, 青木 振一郎3, 古田 智敬1,8, 三浦 孝太郎9, 吳 建忠10, 山形 悦透11, 安井 秀11, Michael Kantar12, 吉村 淳11, 嘉村 巧7, Susan McCouch4, 別所-上原 奏子3 (1. 名大・生物センター, 2. 名大・生命農学, 3. 東北大・生命科学, 4. コーネル大・植物遺伝育種, 5. パデュー大・農学, 6. テキサス工科大・植物土壌, 7. 名大・生命理学, 8. 岡大・資源植物, 9. 福井県大・バイオ, 10. 農研機構・作物研, 11. 九大・農学, 12. ハワイ大・熱帯農学)
15:00	130 イネ変異体オンラインスクリーニングシステムの構築と公開 ○久保 貴彦1, 山形 悦透1, 松坂 弘明1, 佐藤 豊2, 熊丸 敏博1 (1. 九大院農, 2. 国立遺伝学研究所)	230 ダダチャマメに由来する食味関連形質の量的形質遺伝子座解析 ☆塩谷 直弘1, 藤村 啓史2, 小鹿 なつめ1, 小木 曾 映里3, 星野 友紀1,2 (1. 山形大・院農, 2. 山形大・農, 3. 科博・分生多研資セ)	330 離れた2地域におけるイネ栽培過程で独立に選抜された芒伸長遺伝子についての解析 II ☆別所-上原 奏子1,2, 増田 健吾3, Diane Wang4,5, Rosalyn Angeles-Shim6, 小原 圭介7, 永井 啓祐1, 村瀬 季梨3, 青木 振一郎3, 古田 智敬1,8, 三浦 孝太郎9, 吳 建忠10, 山形 悦透11, 安井 秀11, Michael Kantar12, 吉村 淳11, 嘉村 巧7, Susan McCouch4, 芦刈 基行1 (1. 名大・生物センター, 2. 東北大・生命科学, 3. 名大・生命農学, 4. コーネル大・植物遺伝育種, 5. パデュー大・農学, 6. テキサス工科大・植物土壌, 7. 名大・生命理学, 8. 岡大・資源植物, 9. 福井県大・バイオ, 10. 農研機構・作物研, 11. 九大・農学, 12. ハワイ大・熱帯農学)
15:15	131 麦踏みシグナル伝達機構の理解のためのトランスクリプトーム解析 神原 昂太, 高野 哲夫, ○津釜 大侑 (東大・院農)	231 QTL-seq 解析を用いたアズキ (<i>Vigna angularis</i>) 上胚軸長に関する2つの主要な QTL <i>qECL7</i> および <i>qECL10</i> の特定 ☆ Modester Kachapila1, 堀内 優貴2, 長澤 秀高2, 道畑 乃映1, 吉田 透1, 加藤 裕太1, Paul C. Bethke3, 加藤 清明1, 森 正彦1 (1. 帯畜大, 2. 道総研・十勝農試, 3. ウイスコンシン大学・マディソン校)	331 ddRAD-seq によるアワ在来品種の系統解析及び PRR37 遺伝子トランスポゾン挿入型の地理的分布 ○福永 健二1, 阿部 陽2, 田中 啓介3, 辻 誠也1, 河瀬 眞琴4 (1. 県立広島大学総合学術研究科, 2. 岩手生工研, 3. 東京農大・生物資源ゲノム解析センター, 4. 東京農大・農)
15:30	132 アフリカ野生イネ <i>Oryza longistaminata</i> における節間伸長関連 QTL の探索 ☆ Quynh HA Thi1, 山形 悦透2, 安井 秀2, 吉村 淳2, 永井 啓祐3, 芦刈 基行3 (1. 名古屋大学大学院生命農学研究科, 2. 九州大学 農学部, 3. 名古屋大学 生物機能開発利用研究センター)	232 アズキの種皮色とポリフェノール含量に関わる QTL 解析 ☆森田 佳菜絵1, 堀内 優貴2, 村山 真也1, 加藤 清明1 (1. 帯畜大, 2. 道総研・十勝農試)	332 集団選抜を用いた宮崎在来野菜「糸巻き大根」の品種改良〜MR-T 系統の育成〜 ○陳 蘭庄, 萬代 翔, 八木 翔太郎, 木村 雄樹, 阿部 風雅, 猿楽 長征 (南九州大学環境園芸学部)

第4会場		第5会場		第6会場		3月18日
◆座長 小野木 章雄 (龍谷大・農)		◆座長 加藤 信 (農研機構・作物研究部門)		◆座長 藤本 龍 (神戸大・院・農)		
425	育種データの秘密計算 AI 適用に関する見える化・データ加工・学習モデル作成の検討 ○太田賢治 1, 橋本順子 1, 米丸淳一 2, 鐘ヶ江弘美 2, 松下景 2, 林武司 2 (1. 日本電信電話(株) NTT 社会情報研究所, 2. 農研機構)	525	ダイズ品種「つるの卵1号」のダイズ縮葉モザイクウイルス抵抗性の遺伝解析 ○猿田正恭 1, 高田吉丈 2 (1. 農研機構・作物研究部門, 2. 農研機構・西日本農業研究センター)	625	重イオンビーム照射による日長反応性遺伝子 <i>Ppd-D1</i> を欠失したコムギ変異体の作出 ○村井耕二 1, 野村文希 1, 多田博子 1, 笛木麗奈 1, 荒井里実 1, 阿部知子 2 (1. 福井県大・生物資源, 2. 理研・仁科センター)	13:45
426	育種データを秘密計算 AI に適用した育種形質予測の検証・評価 ○橋本順子 1, 太田賢治 1, 米丸淳一 2, 鐘ヶ江弘美 2, 松下景 2, 林武司 2 (1. 日本電信電話(株) NTT 社会情報研究所, 2. 農研機構)	526	北陸における倒伏と黒根腐病の大豆収量への影響 ○河野雄飛 (農研機構・中日本農業研究センター)	626	重イオンビーム照射によるバンコムギ品種「福井県大3号(ふくこむぎ)」の早生変異体の作出 ☆笛木麗奈 1, 畑下昌範 2, 村井耕二 1 (1. 福井県大・生物資源, 2. 若狭湾エネルギー研究センター)	14:00
427	育種計画におけるベイズ最適化の利用 ☆ディオジュリアン, 岩田洋佳 (東京大学大学院農学生命科学研究科)	527	1 遺伝子で抵抗性を発揮する <i>rhg1-b</i> を活用した北海道のダイズシストセンチュウ抵抗性育種 ☆五十嵐秀成 1, 小林聡 1, 萩原誠司 1, 鈴木千賀 1, 山口直矢 2 (1. 道総研・十勝農試, 2. 道総研・中央農試)	627	オオムギ突然変異系統のエキソーム解析により見出された出穂期間関連遺伝子のナンセンス変異 ☆大熊眞歩, 門田有希, 加藤謙司, 西田英隆 (岡山大院環境生命)	14:15
428	高速世代促進とゲノムワイドジェノタイピングを活用した雑草イネ染色体断片部分置換系統群の迅速な作出へ ☆高間梨央 1, 今泉智通 1, 山内歌子 2, 田中淳一 2 (1. 農研機構・植物防疫研究部門, 2. 農研機構・作物研究部門)	528	GWAS 解析による DNA マーカー開発のためのイチゴ炭疽病耐病性評価法の確立 ☆田口真由 1, 柏谷祐樹 1, 中澤佳子 1, 山内理沙 1, 2 (1. 栃木県農業試験場, 2. 塩谷南那須農業振興事務所)	628	イネにおける短日条件下の出穂に対する温度応答性の品種間変異に関連する遺伝子群の同定 ☆小堀裕之 1, 西村和紗 1, 齊藤大樹 2, 清水顕史 3, 中川博視 4, 永野惇 5, 6, 中崎鉄也 1 (1. 京都大学大学院農学研究科, 2. 国際農林水産業研究センター, 3. 滋賀県立大学環境科学部, 4. 農研機構・農業情報研究センター, 5. 龍谷大学農学部, 6. 慶應義塾大学先端生命科学研究所)	14:30
◆座長 田中 淳一 (農研機構・作物研究部門)		◆座長 道満 剛平 (道総研・中央農試)		◆座長 風間 裕介 (福井県大)		
429	スタッキング用 R パッケージの開発とダイズ成熟期予測への応用 ☆温井太一 1, 藤井健一朗 2, 菊池彰夫 3, 小松邦彦 4, 河野雄飛 5, 大木信彦 6, 渡邊啓史 7, 加賀秋人 2, 小野木章雄 1 (1. 龍谷大・農, 2. 農研機構・作物研, 3. 農研機構・東北農研七, 4. 農研機構・西日本農研七, 5. 農研機構・中日本農研七, 6. 農研機構・九州沖縄農研七, 7. 佐賀大)	529	ダイコン萎黄病抵抗性に関する QTL (<i>ForR1</i>) のファインマッピング Chukwunonso Ezeah 1, 川邊隆大 2, 島津樹一 3, 川島伸一 3, 加治誠 4, 清水元樹 5, 深井英吾 1, 岡崎桂一 1 (1. 新潟大学大学院自然科学研究科, 2. 東海大学農学部, 3. ナント種苗(株), 4.(株) 渡辺採種場, 5. 若手生物工学研究センター)	629	トランスクリプトーム解析によるチャ(茶樹: <i>Camellia sinensis</i>) 二次胚形成因子の探索 ☆平田洲五 1, 稲葉蒼一郎 2, 山下寛人 3, 一家崇志 3, 永野惇 4, 5, 古川一実 6 (1. 沼津高専・専攻科, 2. 東工大・生命理工, 3. 静大・農, 4. 龍谷大学農学部, 5. 慶應義塾大学先端生命科学研究所, 6. 沼津高専・物質工学科)	14:45
430	ゲノム・イオノーム予測モデルをもとにした交配組合せの選抜: 干ばつ耐性ダイズ系統の育成への応用 ○岩田洋佳 1, 戸田悠介 1, 櫻井建吾 1, 藤佑志郎 2, 大森良弘 1, 山崎裕司 3, 高橋宏和 4, 高梨秀樹 1, 津田麻衣 5, 鐘ヶ江弘美 1, 平井優美 2, 市橋泰範 6, 辻本壽 3, 中園幹生 4, 藤原徹 1, 加賀秋人 7 (1. 東京大学・院農学生命科学, 2. 理研・環境資源科学研究センター, 3. 鳥取大・乾燥地研究センター, 4. 名古屋大・院生命農学, 5. 筑波大・生命環境, 6. 理研・バイオリソース研究センター, 7. 農研機構・次世代作物開発研究センター)	530	岩手県で普及するキャベツ品種への根こぶ病抵抗性付与に向けて~抵抗性 QTL の同定と連鎖マーカーの開発~ 菊池 かな実 1, 清水元樹 2, 勝又雅彦 3, 岡崎桂一 4, 〇山山勝徳 1 (1. 岩手大・農, 2. 若手生工研, 3.(株) 渡辺採種場, 4. 新潟大・院自然科学)	630	アサガオ早生系統北京天壇の到花日数を変化させる晩生系統 Q63 染色体領域の探索 ☆舟川奈那, 勝山弘章, 久保山勉 (茨大・農)	15:00
431	サトウキビ顕微鏡精法の確立および属間交雑サトウキビ作出への利用 ☆ Kasidit Rattanawong 1, Yoshifumi Terajima 2, Suchirat Sakuanrungrisirkul 3, Takashi Okamoto 1 (1. Dep. Biol. Sci., Tokyo Met. Univ., 2. Jap. Int. Res. Cen. Agri. Sci., JIRCAS, 3. Khon Kaen Field Crop. Res. Cen., Thailand)	531	塩分環境下における <i>Vigna</i> 属植物の分子応答 ☆王帆森 1, 山内卓樹 2, 内藤健 1 (1. 農研機構・遺伝資源研究センター, 2. 名古屋大学・生物機能開発利用研究センター)	631	抽苔極早生性ダイコン系統における抽苔関与遺伝子の解析 ☆林歩, 森萌香, 田菱楠, 山本雅也, 北柴大泰 (東北大・院農)	15:15
432	<i>Fragaria vesca</i> における EMS 変異体の作出および変異体の原因遺伝子同定 ☆牧田奈津, 齊賀空知, 瀬川天太, 村瀬紗名, 多田麻衣子, 西川みなみ, 高木宏樹 (石川県立大学)	532	<i>Vigna luteola</i> の特異な耐塩性機構解明に向けたイオン動態の解析 ☆壺岐友里恵 1, Fanmiao Wang 2, 伊藤広輔 1, 野田祐作 3, 若竹崇雅 2, 田野井慶太郎 4, 内藤健 2 (1. 東大・院新領域, 2. 農研機構・遺伝資源研究センター, 3. 高崎量子応用研究所, 4. 東大・院農学生命)	632	アブラナ科野菜の晩抽性育種において <i>BrFLC5</i> は考慮しなくていいか? ○藤本龍 1, 國田康平 2, 柿崎智博 3, 板橋悦子 3, 岡崎桂一 4 (1. 神戸大・院農学, 2. 神戸大・農学, 3. 農研機構・野菜花き部門, 4. 新潟大・院自然科学)	15:30

口頭発表 講演番号・座長一覧

会場 日程	第1会場 共通教育棟B501	第2会場 共通教育棟B401	第3会場 共通教育棟B301	第4会場 共通教育棟A201	第5会場 共通教育棟A301	第6会場 共通教育棟A302
3月17日 午前	101-104 山口 直矢 9:00-10:00	201-204 津釜 大侑 9:00-10:00	301-304 高梨 秀樹 9:00-10:00	401-404 古川 一実 9:00-10:00	501-504 山形 悦透 9:00-10:00	601-604 山内 卓樹 9:00-10:00
	105-108 三浦 孝太郎 10:00-11:00	205-208 小松 晃 10:00-11:00	305-308 縣 歩美 10:00-11:00	405-408 加藤 啓太 10:00-11:00	505-508 石川 亮 10:00-11:00	605-608 磯部 祥子 10:00-11:00
	109-112 大西 志全 11:00-12:00	209-212 吉田 健太郎 11:00-12:00	309-312 森 正彦 11:00-12:00	409-412 吉川 貴徳 11:00-12:00	509-512 黒羽 剛 11:00-12:00	609-612 保坂 碧 11:00-12:00
3月18日 午前	113-116 山田 哲也 (北大) 9:00-10:00	213-216 西村 和紗 9:00-10:00	313-316 南川 舞 9:00-10:00	413-416 風間 智彦 9:00-10:00	513-516 矢部 志央理 9:00-10:00	613-616 杉村 悠作 9:00-10:00
	117-120 雑賀 啓明 10:00-11:00	217-220 津田 勝利 10:00-11:00	317-320 鐘ヶ江 弘美 10:00-11:00	417-420 西内 俊策 10:00-11:00	517-520 氷見 英子 10:00-11:00	617-620 田中 若奈 10:00-11:00
	121-124 寺本 翔太 11:00-12:00	221-224 高木 宏樹 11:00-12:00	321-324 山崎 将紀 11:00-12:00	421-424 山本 敏央 11:00-12:00	521-524 内藤 健 11:00-12:00	621-624 渡邊 啓史 11:00-12:00
3月18日 午後	125-128 久野 裕 13:45-14:45	225-228 角井 宏行 13:45-14:45	325-328 別所-上原 奏子 13:45-14:45	425-428 小野木 章雄 13:45-14:45	525-528 加藤 信 13:45-14:45	625-628 藤本 龍 13:45-14:45
	129-132 宇賀 優作 14:45-15:45	229-232 白澤 健太 14:45-15:45	329-332 藤田 大輔 14:45-15:45	429-432 田中 淳一 14:45-15:45	529-532 道満 剛平 14:45-15:45	629-632 風間 裕介 14:45-15:45

日本育種学会 優秀発表賞 投票方法の改正に関連した注意点

1. エントリー制を採用します。

演題登録時に優秀発表賞の選考対象演題としてエントリーした演題を審査の対象とします。

2. 発表者マークの変更

プログラムや要旨において優秀発表賞の選考対象としてエントリーした演題の発表者印は☆で表記されています。ポスターやスライド作成時に発表者印を表記する際にも統一した記号を使ってくださいますようお願いいたします。

口頭発表講演方法

口頭発表の発表形式はプロジェクターによるプレゼンテーションのみです。発表にはご自分のパソコンをご使用ください。発表者は当日の朝や昼の休憩時間に会場で試写を行い、スライドのレイアウトや動作をご確認いただくとともに、パソコンの画面出力先の設定（ミラーリング）方法を必ずご確認ください。

また、パソコンの不具合に備えて大会運営委員会では予備のパソコン1台をご用意しますので、**データのバックアップを入れた USB メモリを必ずご準備ください。**

1. 使用するノートパソコンの「画面の解像度」を XGA（1024×768 ピクセル）に設定してからスライドのレイアウトを確認してください。これよりも大きい画面サイズやワイド画面のパソコンを使用すると、プロジェクターから正しく投影されないことがあります。
2. 画面出力端子の形状が D-sub15 ピン（ミニ）もしくは HDMI (type-A)であることを確認してください。この形状と異なる場合や、Mac をご使用になる場合は、変換アダプタを準備してください。
3. スクリーンセーバー、省電力設定は解除し、起動音をミュート（消音）にしてください。
4. バッテリートラブルが生じないように電源タップを用意しますので、パソコンの電源コードを準備してください。
5. 次講演者席、次次講演者席に着席したら、電源コード、モニターケーブルを順に接続し、パソコンを起動してください。
6. 発表者の画面がプロジェクターから投影されない場合、発表者はミラーリングの変更を行ってください。なお、トラブルの時間も講演時間に含まれますのでご了承ください。
7. 動画はミラーリングによってプロジェクターから投影されないことがありますので、発表者は試写の際にミラーリング方法をご確認ください。
8. 不慮の事態における予備のパソコンの貸し出しにつきましては会場のスタッフにお申し付けください。

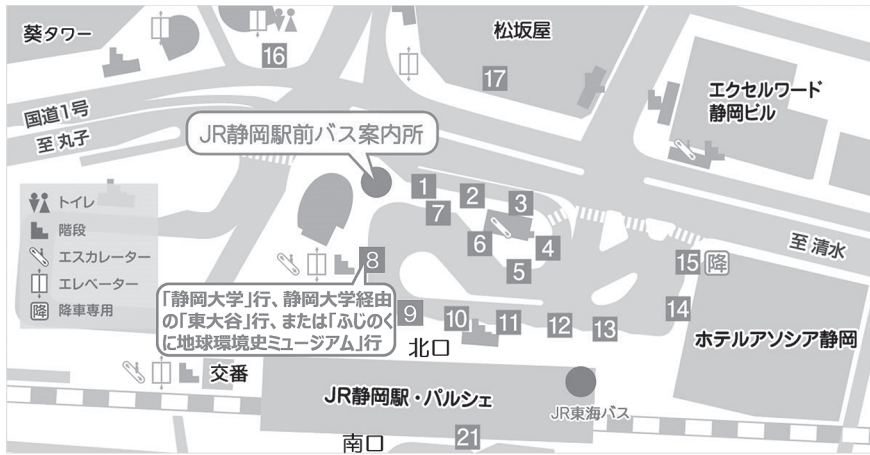
その他、ご不明の点は大会運営委員会（jsb143-secretariat@nacos.com）にお問い合わせください。

講演会場（静岡大学静岡キャンパス）へのアクセス

【静岡キャンパスまでの交通】

- 東京駅から静岡駅まで新幹線約1時間
- 名古屋駅から静岡駅まで新幹線約1時間
- 富士山静岡空港から静岡駅まで空港バス約55分

○静岡駅から
 JR 静岡駅北口しずてつジャストラインバス 8B 番乗り場から、美和大谷線「静岡大学」行き、「東大谷」（静岡大学経由）行き、「ふじのくに地球環境史ミュージアム」（静岡大学経由）行きに乗りし「静岡大学」又は「静大片山」で下車。
 ＊美和大谷線「東大谷」（静岡大学を經由しないもの）行きに乗りした場合は、「片山」で下車。（所要時間25分、1時間に5～7本運行）



講演会場案内図

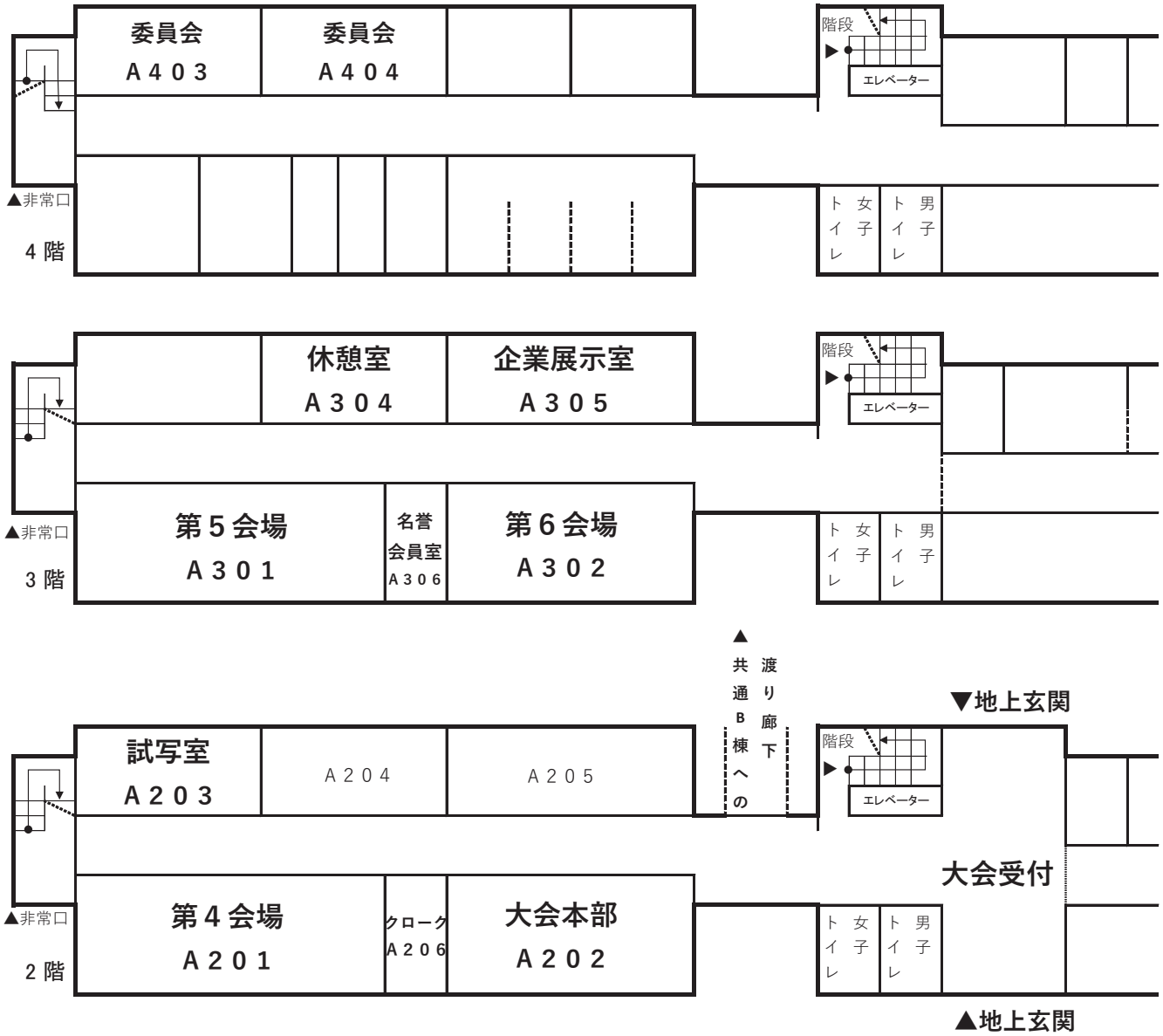


- 講演会への経路
- 食堂への経路
- 総会への経路

↓至東名高速道路/日本平久能山スマートIC

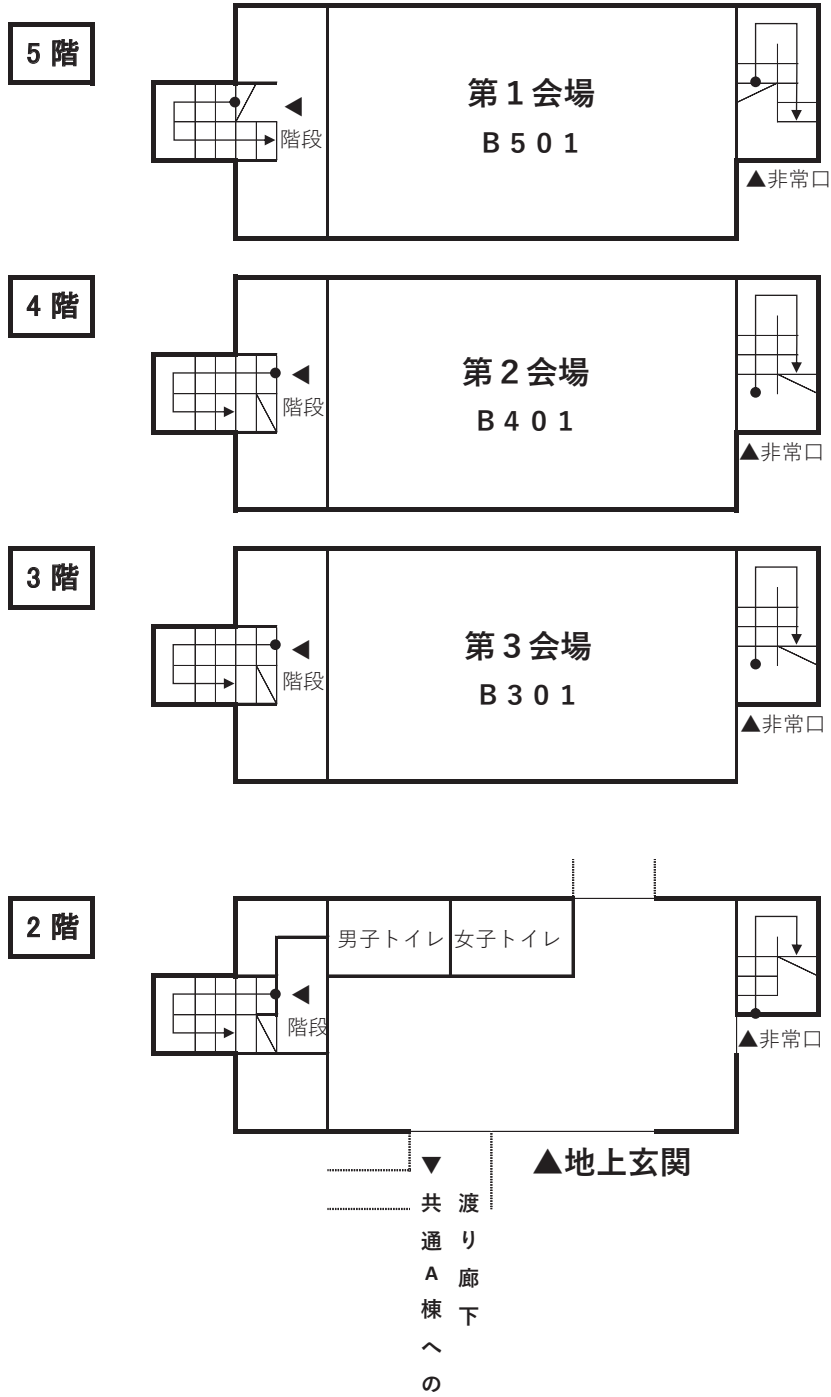
講演会場案内図

共通教育A棟



講演会場案内図

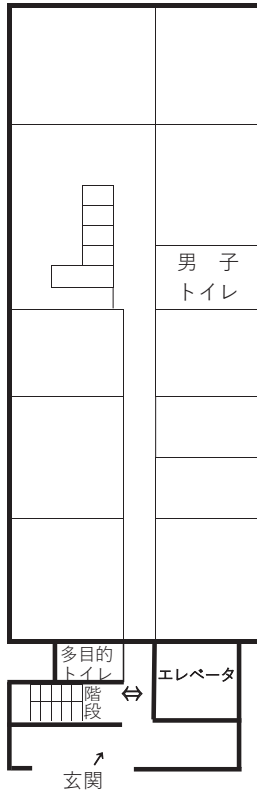
共通教育B棟



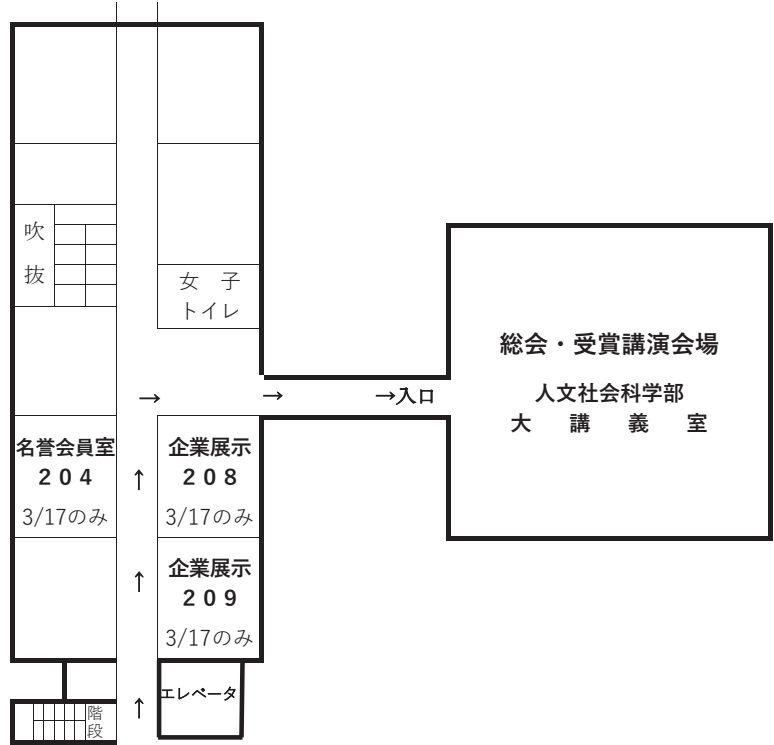
総会会場案内図

人文社会科学部B棟

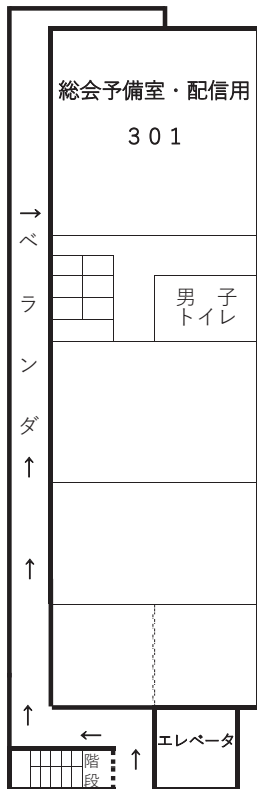
1階



2階



3階



4階

